

お 願 い

○駐車場は最徐行で！

日頃からの子ども達の送迎、誠にありがとうございます。ただ、その送迎においては、同一時刻にたくさんの車が駐車場に入ってきます。子ども達はお家の方の車を探しているうちに周りの状況が見えなくなり、突然飛び出してくる場合も考えられます。

駐車場では周囲をご確認のうえ、スピードを出すことなく、最徐行でお願いします。学校からも子ども達には、改めて安全指導をしておきます。



学校の教育活動から

○夏休み作品展！

2日（水）から多目的ホールで「夏休み作品展」を行っています。夏休み中に作成した工作や絵画、研究、習字等、力作ぞろいの作品ばかりです。子ども達も、先生も、保護者の皆様もそれぞれの作品のすばらしさに心を動かされています。

作品展は10日（木）迄ですので、お迎えの際等のご都合がつくお時間に是非ご覧ください！



感じたことから

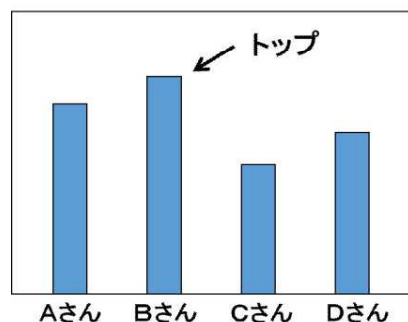
○「知のオリンピック」と「トップをめざせ！」について

先週は、各学年で「知のオリンピック」を行いました！きっと、皆、一生懸命に頑張って高めてきた力を発揮できたことでしょう。金・銀・銅のメダルもあるし、励みの一つになったのなら嬉しく思います。

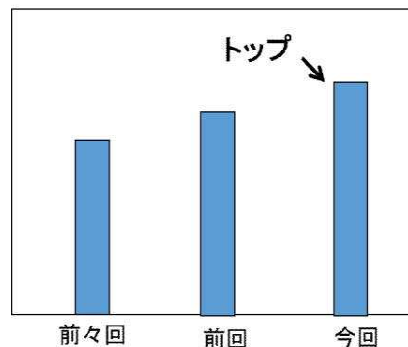
さて、本校のスローガンの一つに「トップをめざせ！」という言葉があります。今回の「知のオリンピック」でも、トップをめざして努力をしてきたことでしょう。ただ、このトップということに関して、次の二つの考え方があるように思います。

一つが“他者との比較におけるトップ”です。金・銀・銅のメダルはこの比較に関する賞ですし、子ども達のやる気を促していると思います。ただ、逆に「どうせ、自分には無理だ・・・」「〇〇さんには敵わない」などとはじめから思っただけはありません。友達の姿を励みとして「自分ももっと頑張ってみよう」という気持ちが高められることを願っています。学校の友達は切磋琢磨する存在です。友達の姿が自分の意欲の高まりにつながればと思います。また、トップになった場合も、謙虚な気持ちは忘れたくないですね。

他者との比較におけるトップ



過去の自分との比較におけるトップ



さて、もう一つは“過去の自分との比較におけるトップ”です。このトップは誰でも獲得することができます。競う相手は過去の自分です。「今までの自分の中で一番（トップ）だったぞ！」と思えたらいいですね。その内容は結果としての得点でもいいでしょう。勉強に向かう姿勢や集中力で判断してもいいでしょう。是非、過去の自分を越えたトップの姿をめざしてほしいと思います。その成果が、“他者との比較におけるトップ”に結びついてくるように思います。是非、練習してきた得点、集中する気持ちとの比較の中で、最高となる「金メダル」を一人一人が獲得してもらえて嬉しいです。

「知のオリンピック」が子ども達の笑顔につながることを願っています。